



Impact of Yokosuka base

基地のまちを考える連続講座

基地問題、新たな視点で

「横須賀」と聞いてイメージする色は、灰色と言う人が多い。「基地のまち」とも言われるが、米軍と自衛隊の基地は、横須賀にどんな影響 (impact) を及ぼしているのか？ 基地で働く人がいる。基地に不安を抱えながら暮らす人がいる。基地からの仕事を請け負っている人がいる。怖いもの見たさで基地見物に来る人がいる。これが横須賀の現実だ。

だからこそ、単純に「基地反対」vs「基地賛成」でははかれない「基地とヨコスカ」の「今」を、多角的に、立体的に見つめ直してみたい。

10月24日(金) 19:00~21:00

原子力防災のはじまり
「沢田メモ」をめぐって

報告者

呉東正彦さん

(原子力空母母港問題を考える市民の会・弁護士)

小貫和昭さん

(横須賀市市民安全部危機管理課・課長)

11月14日(金) 19:00~21:00

これからの横須賀
基地と「観光・定住」

報告者

奥村 浩さん

(横須賀市政策推進部都市イメージ創造発信担当課長)

11月29日(土) 13:00~16:00

基地従業員と考える
基地とお金の話

報告者

渡辺健二さん

(全駐労神奈川地区本部書記長)

井坂新哉さん (横須賀市議)

小林のぶゆきさん (横須賀市議)

会場 ● 3回とも産業交流プラザ第1研修室 (60名)

資料代 ● 1回: 400円、3回通し券: 1000円

主催 ● 「基地のまちを考える連続講座」実行委員会

連絡先 ● 非核市民宣言運動・ヨコスカ / 横須賀市本町3-14山本ビル2階

TEL/FAX 046-825-0157

